

令和8年度都立深川高校における教科指導の重点

教科	重点課題	取組	発展的取組
国語	「書くこと」の指導の充実 「話すこと・聞くこと」の指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・教科会で年間指導計画について共有、指導事項について確認する。 ・単元に合わせた言語活動（グループワークや発表、意見文を書くなど）を適宜行う。 ・朝学習や月例課題を行い、学習習慣の定着を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・探究学習を行い、自ら考えたことを他者に伝える授業を行う。 ・問題演習を行い、共通テストや入試問題に対応できる応用力を養成する。
社会	「課題解決」の力を養う学習の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・グループによる探究的な学習を実施し、問題解決の過程において、論理的に考察する活動を重視した授業を展開する。 ・大学入学共通テスト問題の分析結果を情報共有する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題解決のための意欲や態度に関する評価を取り入れた授業を実施する。 ・「課題解決」を取り入れた授業の相互参観を実施する。
数学	「数学的な見方、考え方の育成」	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎・基本を大切に、定理や公式の深い理解を図れるように各単元を進めていく。 ・模試分析会で生徒の弱点の手当てを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発展的な問題について、生徒自身がじっくりと取り組む時間を確保し、その上で別解を吟味する授業を行う。 ・授業や単元のまとめに自己評価を実施、今後の取り組み方に活用させる。
理科	科学的な探究をするために必要な資質・能力の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・実験・観察を通して、科学的に探究する態度と能力を育む。 ・大学入学問題を利用した問題演習。科目間での情報共有を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「探究の過程」を踏まえた授業展開の中で、理科的な思考・表現・技術を身につけさせる。 ・科目横断的な学び、他校の指導方法、研修・研究会等の情報共有を行う。
英語	「4技能」を伸ばす指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・リスニング教材を1週間に1回使用する。 ・各パートごとにリテリングを行う。 ・自分の意見について、語数を指定しレポートとして書かせて提出させ、外国人講師が添削する。 ・内容を問う問題を使用し、理解力を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2年次にオンライン英会話を行っている。 ・グループでテーマを選び、英語でプレゼンテーションを行っている。